

令和8年度

肢体不自由教育部門

中学部

第3学年

③学習グループ

年間指導計画

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	国語・数学		学習グループ名	中③	
目標・ねらい	(1) 社会生活に必要な言葉や文字の特質、数量や図形についての基礎的・基本的な概念を理解し、適切に使う技能を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で言葉に触れながら伝える力を高めたり、数量や図形を捉えて表現したりする力を養う。 (3) 言葉で伝え合うことや数学的活動の楽しさに気付き、学んだことを主体的に生活や学習に活用しようとする態度を養う。				
年間授業時数	226 単位時間				
使用教科書	好学社「アレクサンダとぜんまいねずみ」、戸田デザイン研究室「とけいのえほん」				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4 5	・自分のことを伝えよう ・どこ、だれ、なにをする	17	○生活や身の回りの事柄に関する体験活動、5までの数唱 ◆教職員や友達を意識しながら集団活動に参加し、数字を意識して順番を待ったり、教員の言葉掛けに応じて自分の気持ちを表現することができる。 ◆体験的な学習活動を通して、生活の中でよく使用される言葉の意味や、数の基礎的・基本的な概念に具体的なイメージをもち、具体物と言葉を結び付けたり、数や数量の基本的な概念を理解する。		・読み聞かせを行う際は、生徒が見やすい位置に絵本を提示したり、大型モニターに絵を映したりする。また、声の大きさや抑揚を工夫して、生徒が期待感をもちながら読み聞かせを聴いたり、話の内容を理解したりできるようにする。 ・具体物を操作する時は、生徒が扱いやすい教材を用意する。 ・身の回りに関する事柄や季節に関する題材を扱うことで、体験をもとに具体的なイメージをもちながら学習できるようにする。 ・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察し、共感的に関わりながら、生徒の表出をその都度意味付けして返すことで、自分の気持ちをよりの確に伝える力を引き出す。
6 7	・日本の昔語に親しもう 「モチモチの木」、[3枚のお札]	18	○読み聞かせ、物語に関する体験活動、3までの数量、5までの数唱 ◆教職員や友達を意識しながら集団活動に参加し、数字を意識して順番を待ったり、教員の言葉掛けに応じて自分の気持ちを表現することができる。 ◆体験的な学習活動を通して、生活の中でよく使用される言葉の意味や、数の基礎的・基本的な概念に具体的なイメージをもち、具体物と言葉を結び付けたり、数や数量の基本的な概念を理解する。		
9 10	・世界の物語に親しもう 「アレクサンダとぜんまいねずみ」	26	○読み聞かせ、物語に関する体験活動、3までの数量、5までの数唱 ◆教職員や友達を意識しながら集団活動に参加し、数字を意識して順番を待ったり、教員の言葉掛けに応じて自分の気持ちを表現することができる。 ◆体験的な学習活動を通して、生活の中でよく使用される言葉の意味や、数の基礎的・基本的な概念に具体的なイメージをもち、具体物と言葉を結び付けたり、数や数量の基本的な概念を理解する。		
11 12	・世界の昔語に親しもう	25	○読み聞かせ、物語に関する体験活動、3までの数量、5までの数唱 ◆教職員や友達を意識しながら集団活動に参加し、数字を意識して順番を待ったり、教員の言葉掛けに応じて自分の気持ちを表現することができる。 ◆体験的な学習活動を通して、生活の中でよく使用される言葉の意味や、数の基礎的・基本的な概念に具体的なイメージをもち、具体物と言葉を結び付けたり、数や数量の基本的な概念を理解する。		
1	・文字に親しもう 「書初め」 ・ゲーム的活動 「すごろく」	10	○平仮名、身の回りで目にする文字、6までの数量・数唱 ◆教職員や友達を意識しながら集団活動に参加し、数字に注目して順番を待ったり、教員の言葉掛けに応じて自分の思いを表現することができる。 ◆文字が意味する事柄や、数の基礎的・基本的な概念を体験できるような活動を通して具体的なイメージをもち、具体物と言葉を結び付けたり、数や数量の基本的な概念を理解する。		
2 3	・短歌や俳句に親しもう ・身の回りの数字 「とけいのえほん」	22	○読み聞かせ、題材に関連する体験活動、12までの数唱 ◆教職員や友達を意識しながら集団活動に参加し、数字に注目して順番を待ったり、教員の言葉掛けに応じて自分の思いを表現することができる。 ◆言葉の意味や、数の基礎的・基本的な概念を体験できるような活動を通して具体的なイメージをもち、具体物と言葉を結び付けたり、数や数量の基本的な概念を理解する。		
通年	・課題別学習 ・読書活動の充実	108	○個々に応じた課題別学習、読書活動など		①個別指導計画に記載 ②定期的に図書を借りて読む。

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽		学習グループ名	中③	
目標・ねらい	(1)音や音楽に関心を持ち、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付ける。 (2)範唱や範奏に意識を向けて曲想を受け止め、音楽を意欲的に聴く力を養う。 (3)教職員と一緒に音楽活動をする楽しさを味わい、進んで音楽活動に取り組む態度を培う。				
年間授業時数	40 単位時間				
使用教科書	音楽☆☆☆ MY SONG				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	仲良くなろう	4	○鑑賞・演奏「ロック マイ ソウル」 ◆いろいろな楽器の音色を聴いたり、音を鳴らしたりする。 ◆みんなで演奏することを楽しむ。		(1)生徒の興味を引き出せるよう、曲、楽器、教材を精選する。 (2)生徒の動きを引き出せるような介助を行い、教具を工夫する。 (3)様々な感覚を通して音楽に親しめるよう、教材や提示方法を工夫する。
5	音階を弾こう	5	○鑑賞・演奏 「ドレミの歌」 ◆マリンバや木琴の音色に親しむ。 ◆鍵盤楽器に興味を持ち、音を鳴らそうとする。 ◆曲の雰囲気を感じ取り、身体を動かそうとする。		
6					
7	響きを感じよう	4	○鑑賞・演奏「雨の歌」 ◆グロッケンやツリーチャイムの音に親しむ。 ◆短調の調べに関心をもって聴く。		
9	お祭りを楽しもう	10	○鑑賞・演奏 「祭り太鼓」「ジェットイン デデン」 ◆音楽の拍を感じたり、音の大小に気付いたりする。 ◆曲の雰囲気を感じ取り、身体を動かそうとする。		
10					
11	パレエ音楽に親しもう	4	○鑑賞・演奏「くるみ割り人形」 ◆様々な曲想を受け止め、意欲的に聴こうとする。 ◆音楽の拍やリズムを感じ、身体を動かそうとする。		
12	音の重なりを感じよう	3	○鑑賞・演奏「讃美歌」 ◆トーンチャイムの響きに興味をもって聴こうとする。 ◆ハーモニーの変化に気付くことができる。		
1	日本の調べに親しもう	7	○鑑賞・演奏 「さくらさくら」「越天楽今様」 ◆箏の音色に興味を持ち、音を鳴らそうとする。 ◆日本の音階に関心を持ち、聴こうとする。		
2					
3	卒業に向けて	3	○鑑賞・演奏 「威風堂々」「仰げば尊し」 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表そうとする。 ◆卒業式で流れる曲を知る。		
通年	○始まりの歌 ○今月の歌 ○ミニコンサート ○終わりの歌		○歌唱 ◆授業の始まりと終わりを意識できるようにする。 ◆季節や行事に応じた曲に親しむ。		

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	美術		学習グループ名	中③	
目標・ねらい	(1)素材の感触、形、色彩の特徴に気づき、材料や道具を使おうとする。 (2)テーマや素材などから発想を広げ、自由な感覚で表現する。 (3)表現及び鑑賞活動を通して、造形的なよさや面白さを味わい、自分の見方・感じ方を深める。				
年間授業時数	72 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	絵画 「ころがし絵」	12	○ビー玉やボールなど、好きな方法で転がして表現する。 ◆様々な素材の感触や色彩を味わいながら、使用したい素材を選択したり、組み合わせたりする。		・素材に触れる時間を十分に設定し、実感を伴いながら素材の特徴を捉えられるようにする。 ・鑑賞や振り返りの時間を十分に設け、活動を評価する。
5					
6	季節の制作 「うちわをデザインしよう」	14	○和紙を染めて色や模様を付けてうちわをデザインする。 ◆夏を思い起こすような色をイメージしながら表現する。		・制作活動を行う前に、季節を感じられるような資料や活動を用意する。 ・作品の途中経過を確認し合ったり、作品を鑑賞し合う時間を設け、美術的な見方・考え方を深められるようにする。
7					
9	陶芸 「お皿作り」	23	○粘土を叩いたり伸ばしたり、切り取ったりして造形する。 ◆触覚、視覚、言葉から粘土の特徴を捉え、粘土の硬さや形、色の変化に変化に気付く。		・粘土に触れる時間を十分に設定し、感触をじっくり味わえるようにする。 ・生徒の実態によっては素材を教員が持つて、手のひらや指先でしっかり感触を感じられるようにする。
10					
11					
12	鑑賞 「世界の絵画」	6	○世界各国の名画を鑑賞し、複数の作品の中から特に興味のある作品を発表し合う。 ◆作品を鑑賞して感じたことを表現する。		・タブレット端末で絵画を拡大したり、手元で見られるようにするなど、教材の提示の仕方を工夫する。
1	鑑賞 「日本の絵画」	6	○日本の名画を鑑賞し、複数の作品の中から特に興味のある作品を発表し合う。 ◆作品を鑑賞して感じたことを表現する。		・タブレット端末で絵画を拡大したり、手元で見られるようにするなど、教材の提示の仕方を工夫する。
2	絵画 「自分の形」	12	○自分の手や足、顔の部位から題材を1つ決定し、形に注目しながら描写する。 ◆身近な形に注目してイメージしたり、表現したりする。		・身体の部位を写真に撮影し、タブレット端末で写真を拡大したり、写真と比較しながら制作ができるようにする。
3					

令和8年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	保健体育		学習グループ名	中③	
目標・ねらい	(1) 様々な運動経験を通じて、身体を動かす楽しさや喜びを味わう。 (2) 粗大運動や微細運動などを体験し、ボディイメージの向上を図る。 (3) 具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する気持ちや仲間と協力しながら活動へ参加する意欲を育む。				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	指導上の留意点及び工夫	
4	体育祭に向けて	2	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて、昨年度の競技種目を振り返る。	・生徒の実態や機能面を配慮して、身体を動かすようにする。	
5		3	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて参加競技の活動を理解する。 ◆複数の種目を体験したり、仲間の運動に注目したりすることができる。	・生徒の主体的な動きを引き出せるように、姿勢を調整したり補助具を使用したりする。 ・手本を示しながら、始めは一緒に種目を行い徐々に支援を減らす。	
6		2			
6	水泳	2	○浮き身、歩行、水中エアロピクスなど ◆浮力を感じたり、水中で身体を動かす心地良さを感じたりする。 ◆音楽に合わせて身体を動かしたり、水流を感じたりすることができる。	・生徒の身体に合わせた浮き具を使用する。 ・体温調節が難しい生徒については、温水の小プールを使用する。	
7		2			
9		4			
10	選択種目	4	○①風船バレー②ハンドサッカー ◆腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。 ◆道具や補助具を操作して運動することができる。 ◆意欲的にゲームへ参加することができる。	・競技で使用する道具の大きさを調整し、主体的に操作できるようにする。 ・音楽やBGMを使用してゲームの雰囲気演出する。	
11		4			
12		3			
通年					

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	
教科等名	特別活動		学習グループ名		
目標・ねらい	(1) 学習や活動に工夫して取り組む楽しさを知る。 (2) 身近な仲間を意識し、協力し合う方法を考えながら学校生活を送る。 (3) 行事への期待感や興味・関心を高め、自主的・主体的に活動する。				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	オリエンテーション	1	○行事や学習内容に関するオリエンテーション。 ◆学校生活に見通しや期待感をもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	新入生歓迎会	2	○活動内容について意見を出し合い、協力して準備をする。		・出し物に配慮しをもてるよう、その活動があるか例示する。
5	体育祭	4	○体育祭の競技種目を知る。 ○体育祭の競技種目を体験し、互いに励まし合い、練習する。 ◆体育祭に見通しをもち参加する。		・支援具を工夫し、自分なりの方法で活動できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
6	レクリエーション	3	○モルック、ゲームなど ◆レクリエーションを通して、仲間や身近な支援者を意識しながら活動する。		・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
7	1学期を振り返って	1	○発声やスイッチなどの方法で主体的に発表する。 ◆1学期を振り返り、頑張ったことを発表する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。
9	2学期の予定	1	○2学期の主な行事予定を確認する。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	修学旅行	4	○スライド教材を見て、日程や行程について確認する。 ○修学旅行に向けて事前準備をする。 ○修学旅行を終えて頑張ったことなどを発表する。 ◆修学旅行について見通しをもつ。		・見学先の写真や映像などの資料を用意する。 ・他の学習グループの仲間とコミュニケーションがとれる場面を設定する。
10	墨東祭へ向けて	8	○墨東祭の発表内容を協力して考える。 ○発表の練習をする。 ○小道具や背景などを作成する。 ○墨東祭を振り返る。 ◆発表の練習や道具の制作を、見通しをもち主体的に参加する。		・自分なりの方法で活動できるよう支援具を工夫したり、繰り返し練習したりし、見通しをもち参加できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。 ・仲間を意識して考えたり、発表したりできる活動を設定する。
11					
12	2学期を振り返って	1	○2学期を振り返り、頑張ったことを発表する。 ◆2学期を振り返り、頑張ったことについてお互いに発表し合う。		・仲間を意識して発表できるよう言葉掛けを行う。
1	3学期の予定	1	○3学期の主な行事予定を確認する。 ◆3学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
2	卒業制作①	5	○卒業制作(オリジナル時計作り)に取り組む。 ◆時計のデザイン選びやフレームの色付けなどを教員と一緒に取り組むことができる。		自分でデザインや色を選択することができるように二択で提示する。個々の特性に合わせた補助具を使用して製作する。
3	卒業に向けて	4	○卒業式の練習に参加する。 ◆卒業式に向けて、式へ参加する心構えと見通しをもつ。		・見通しがもてるように、絵カードを提示したり、言葉掛けをしたりする。
通年					

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動		学習グループ名	中③	
目標・ねらい	(1) 身近な友達と協力し、助け合い、人間関係を育み、集団生活の充実を図る。 (2) 生理的基盤を整えて体調の安定を図り、心身ともに健康な状態を保持する。 (3) 教員と関わりながら個別の課題に向かい、個々の感覚や運動機能の向上を目指す。				
年間授業時数	単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
通年	朝の活動	35	○はじまりの活動 挨拶、月日、天気の確認、予定の確認、歌、係活動 ◆当日の予定の確認をし、見通しをもって活動に取り組むことができる。 ◆コミュニケーションをとる準備をすることができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・イラストや写真を用いて、視覚的に理解しやすいようにする。
	個別の課題	316	○健康観察 水分摂取 排せつ指導 認知課題 身体の取り組み ◆手の操作性、思考・判断・理解力、コミュニケーション力を伸ばすことができる。 ◆体調を整え、心理的安定と健康の維持・増進を図り、身体の変形・拘縮を予防することができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・個々の課題に合わせた課題設定を行う。
	特設自立活動	70	○腰や背中、肩周辺の動きを改善するリラクゼーション、上肢、下肢のストレッチ、身体ひねり、姿勢変換、体幹保持の練習をする。 ○大型遊具、立位台、ピーナツバルーンなどを用いた保有する感覚へ働きかける活動をする。 ○手指の操作性を高める活動を通して、コミュニケーションの力を高める。 ◆個々の実態に応じて重点的な課題に取り組むことができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・外部専門員や自立活動部の教員と課題を共有して、連携して取り組む。

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導		学習グループ名		中③
目標・ねらい	(1) 友達や教職員から挨拶を受けたとき、返事ができる。 (2) 個々の食べる課題(捕食～嚥下)に応じて食機能を向上させ、安全に食べる。実施者とコミュニケーションを取りながら、気持ちをリラックスさせて安全な注入ができる。 (3) 排せつへの意識を高め生理のリズムを整える。				
年間授業時数	単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
通 年	挨拶	75	○廊下ですれ違う友達や教職員との挨拶 ◆挨拶を受けたとき、声、タッチ、視線、笑顔など、自分なりの表現方法で返事をすることができる。		・挨拶を受けたときは、本人からの表現が出るまで待つようにする。
	食事		○上唇を使った取り込み、安定した租借、安全な嚥下、気持ちのコントロール、友達や教職員とのコミュニケーション ◆個々の食事に関する課題や栄養注入時の課題に応じて、それぞれの課題を達成することを目指し、安全な食事ができる。		・食事や注入中の友達や教職員とのコミュニケーションを切にする。 ・摂食機能の向上を高めるように、関係者と検討をしていく。
	排せつ		○排せつ、おむつ替えなど ◆排せつ後の不快感やきれいになった後の心地よさを伝え、コミュニケーションの力を高める。		・おむつ替えなど1対1のやり取りを大切に する。 ・プライベートに関することを配慮し、人権的な関わりを大切にする

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	▼ 選択してください	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習		学習グループ名	中③	
目標・ねらい	(1) 季節に関するものを見たり、触ったりして、興味・関心を広げる。 (2) 様々な体験的な活動や季節を感じる活動を通して、生活経験の幅を広げたり、余暇活動につなげたりする。 (3) 身近な友達との活動の楽しさを味わい、共感する。				
年間授業時数	164 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい	指導上の工夫	
4	季節を感じよう(春)	14	○季節の植物や行事などに触れて、植物の特徴や行事の良さを知る。 ◆季節の植物や行事に触れて、季節を感じるができる。	生徒が興味関心をもてるように、実物に触ったり、見たりする。	
5	体育祭に向けて	16	○体育祭の種目をイメージし、得意な方法を練習する。 ◆体育祭までの見通しをもち、主体的に活動できる。	生徒の主体的な運動を引き出せるように、個々の特性に合わせた補助具を作成する。	
6	校外学習の事前・事後学習	18	○見学先について調べ、イメージを高める。 ◆調べ学習を通じて、校外学習の見通しをもつことができる。	生徒の主体的な運動を引き出せるように、個々の特性に合わせた補助具を作成する。	
7	季節を感じよう(夏)	10	○季節の植物や行事などに触れて、植物の特徴や行事の良さを知る。 ◆季節の植物や行事に触れて、季節を感じるができる。	生徒が興味関心をもてるように、実物に触ったり、見たりする。	
9	移動教室事前・事後学習	14	○移動教室の見学先や宿泊先について調べ、イメージを高める。 ◆調べ学習を通して、移動教室で行く場所の見通しをもつことができる。	タブレット端末を活用して、写真や動画で視覚的に理解できるようにする。	
10	季節を感じよう(秋)	16	○季節の植物や行事などに触れて、植物の特徴や行事の良さを知る。 ◆季節の植物や行事に触れて、季節を感じるができる。	生徒が興味関心をもてるように、実物に触ったり、見たりする。	
11	墨東祭へ向けて	16	○墨東祭へ向けて、劇での自分の役割を知る。大道具や小道具の制作に取り組む。 ◆劇の内容や自分の役割を知り、見通しをもつことができる。	一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。	
12	クリスマスツリーを作ってみよう	14	○クリスマスについて理解し、クリスマスツリーに装飾品を飾る。 ◆クリスマスツリークリスマスツリーに飾る装飾品を自ら、選ぶことができる。	生徒の主体的な動きを制作工程に取り入れ、共感するように言葉掛けをする。	
1	日本の文化に触れよう	14	○書初めや昔の正月遊びをする。 ◆書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統を体験する。	教員の説明や仲間の活動に注目できるように、言葉掛けや配置を工夫する。	
2	季節を感じよう(冬)	16	○行事や祝い事に触れて、日本習慣の良さを知る。 ◆行事に触れて、季節を感じるができる。	生徒が興味関心をもてるように、実物に触ったり、見たりする。	
3	一年間のまとめをしよう	16	○まとめ動画を作る。 ◆一年間の学習を振り返り、まとめたことを発表したり、仲間の発表に注目して聞くことができる。	自分の頑張ったところを、自分なりの方法で発表する。	
通年					